

登頂できるのはどのチーム？



これから1ヶ月後に非常に高い山に登ろうとしている5つのチームがあります。

どのチームが最も登頂に成功できると思いますか？
チームを選定し、その理由を記入してください。

A

体力、スキルに自信があるため、1ヶ月の間、登るためのトレーニングをあまりしてこなかった。

B

活動的なメンバーで、トレーニングもそれなりにしてきたが、根本的なスキルと体力が不足している。

C

やる気が非常にあり、負けず嫌いなため、登り切る思いは強いが、自分勝手な人ばかりで一体感がない。

D

モチベーションは高いが、面倒くさがりやなのでトレーニングをあまりしていない。そのため、体力があまりない。

E

個人個人の体力とスキルは高いが、仲が悪いため一緒にトレーニングをしてこなかった。



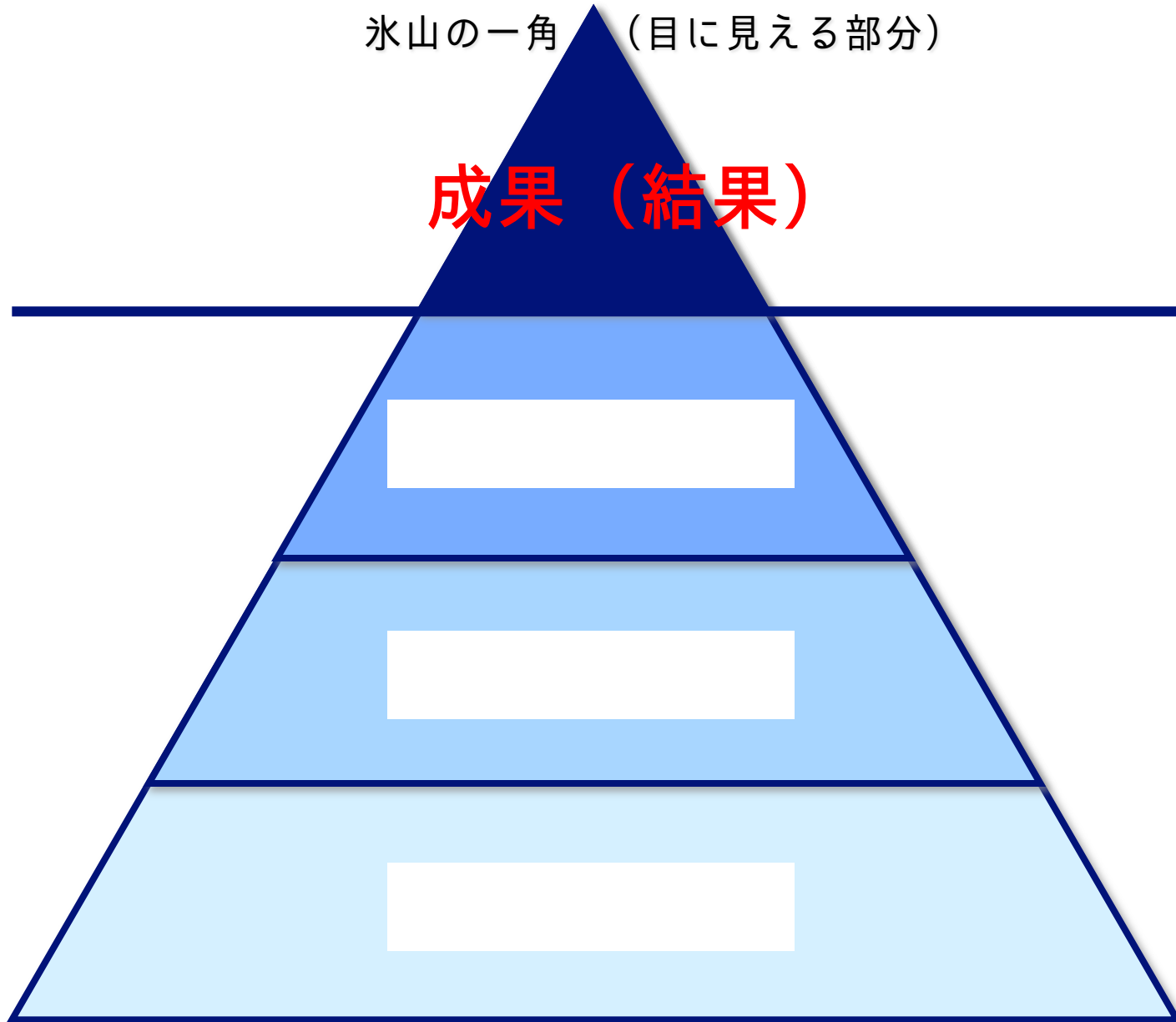
チーム別要素比較

	A	B	C	D	E
スキル	○	×	△	×	○
ふるまい	△	○	×	△	×
意識	×	△	○	○	△

目に見えない3つの層には何が入るでしょうか。

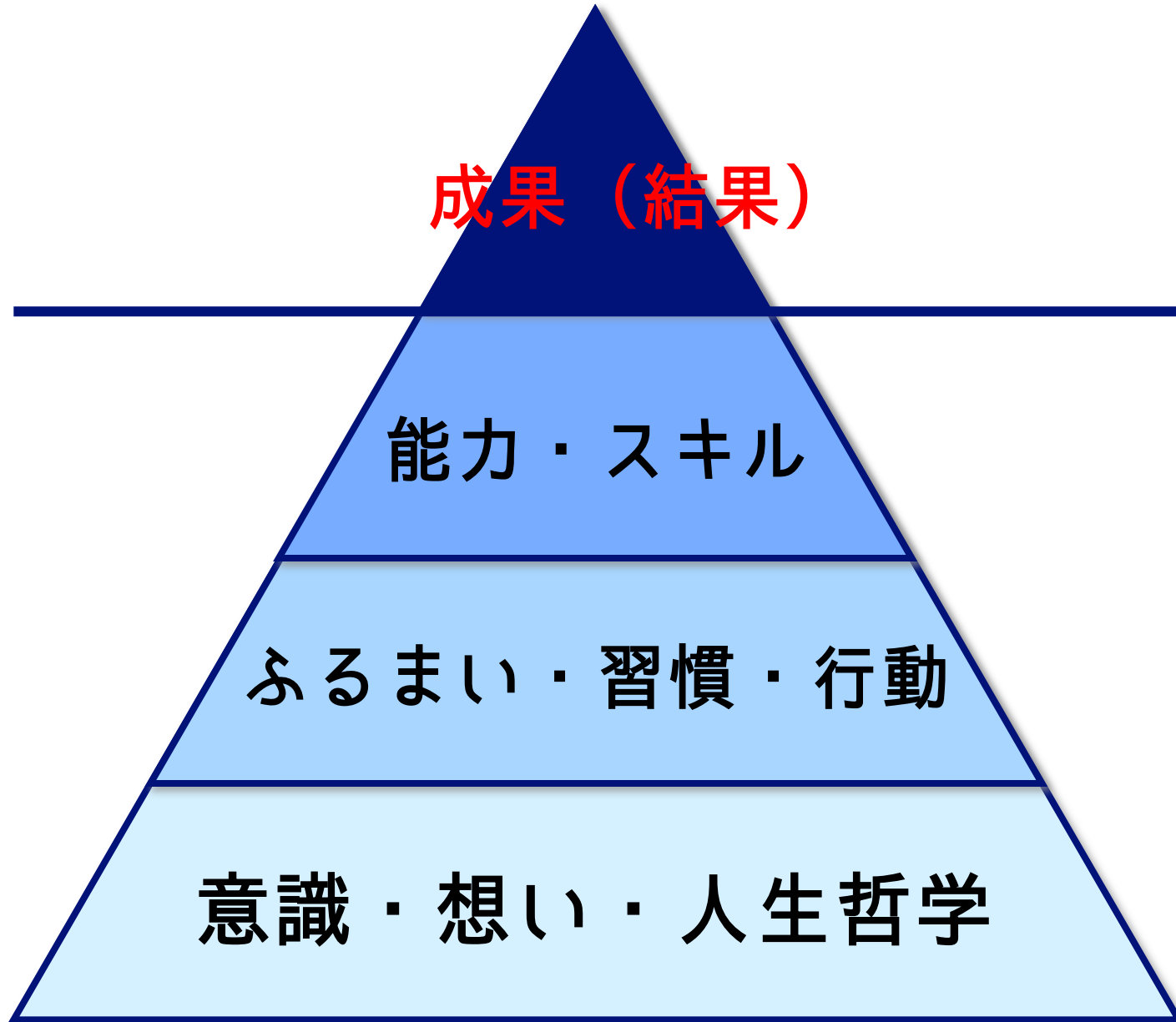
氷山の一角（目に見える部分）

成果（結果）

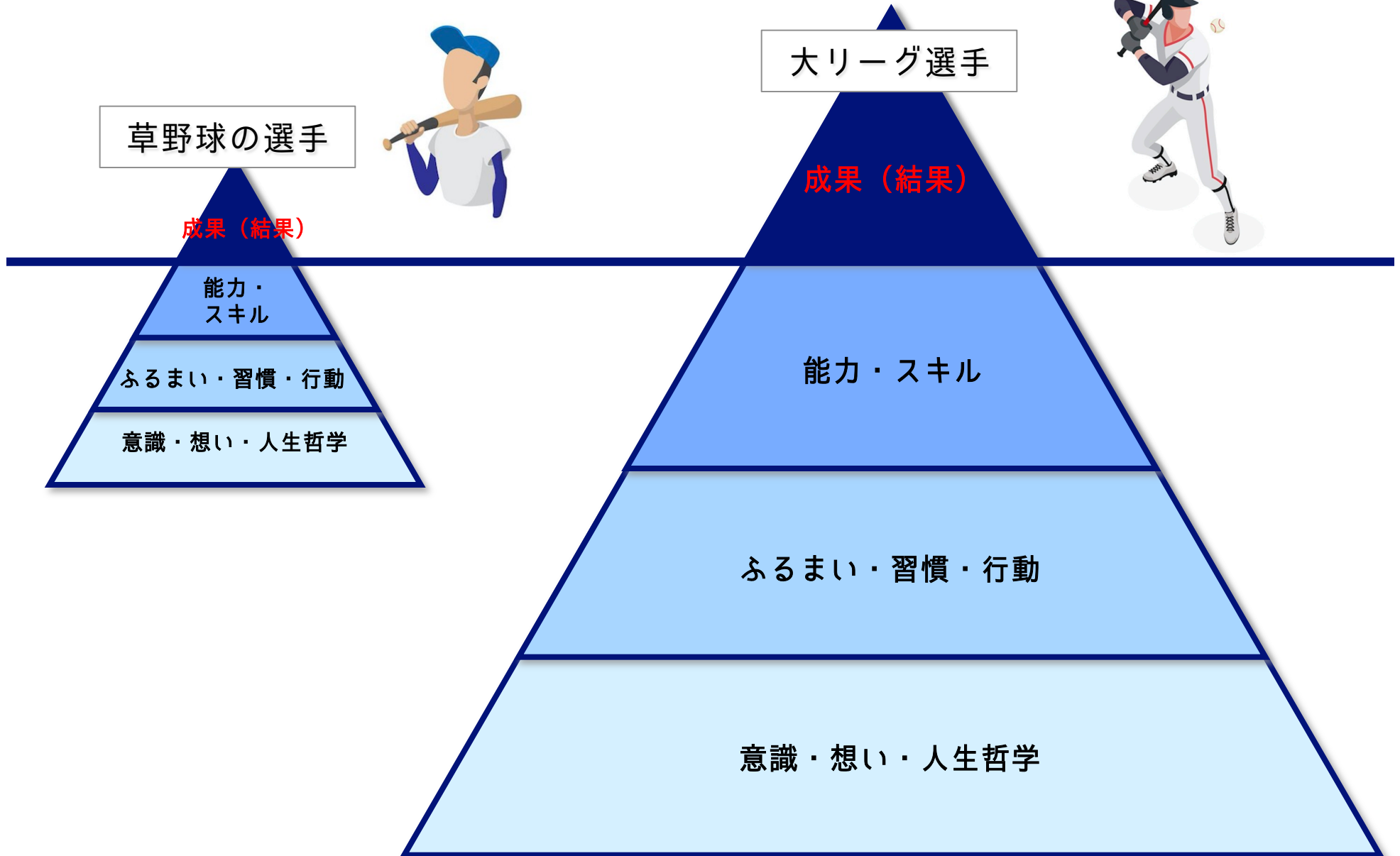


表面化の氷山（目に見えない部分）

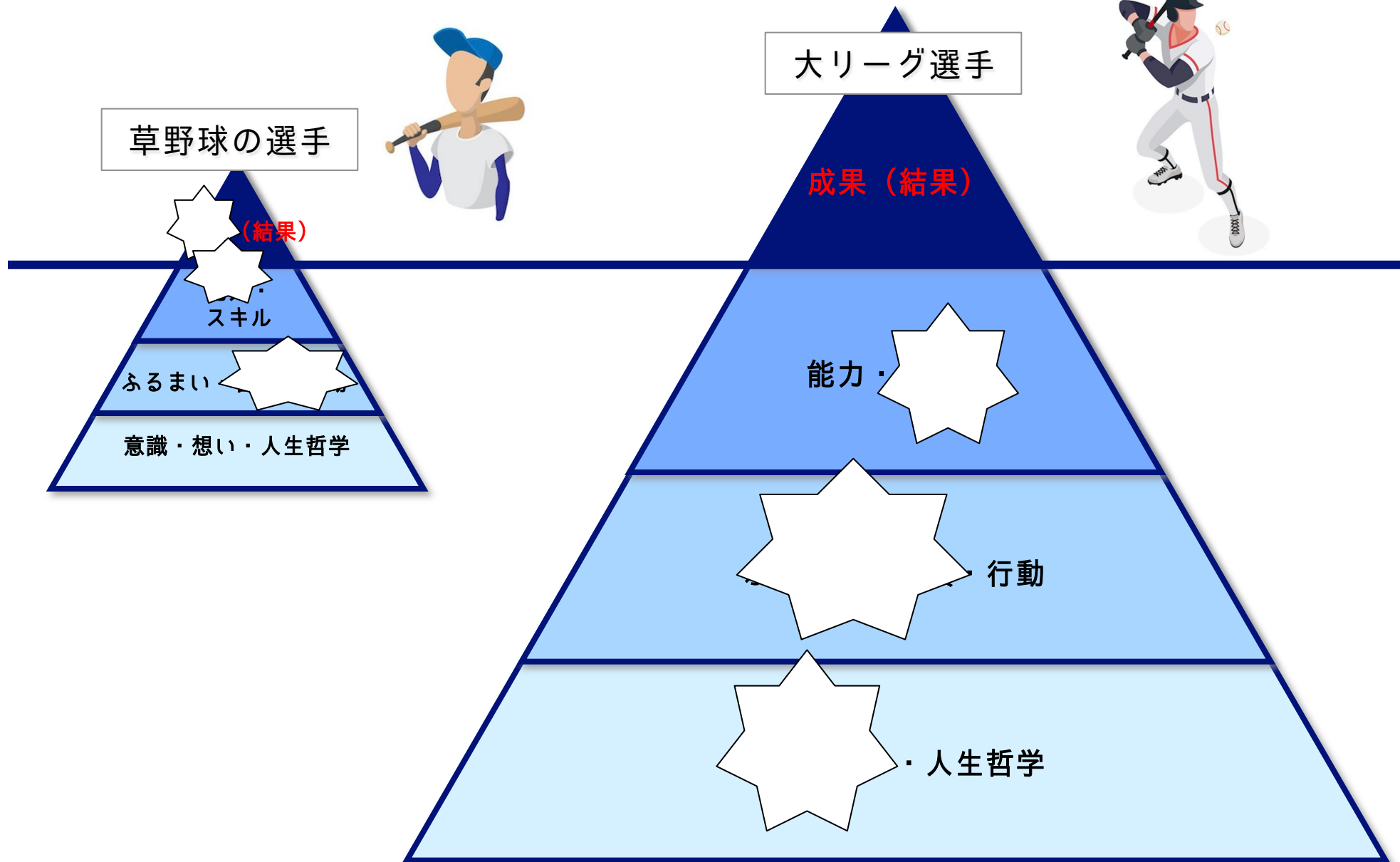
アイスバーグ-成果の下の3つの項目-



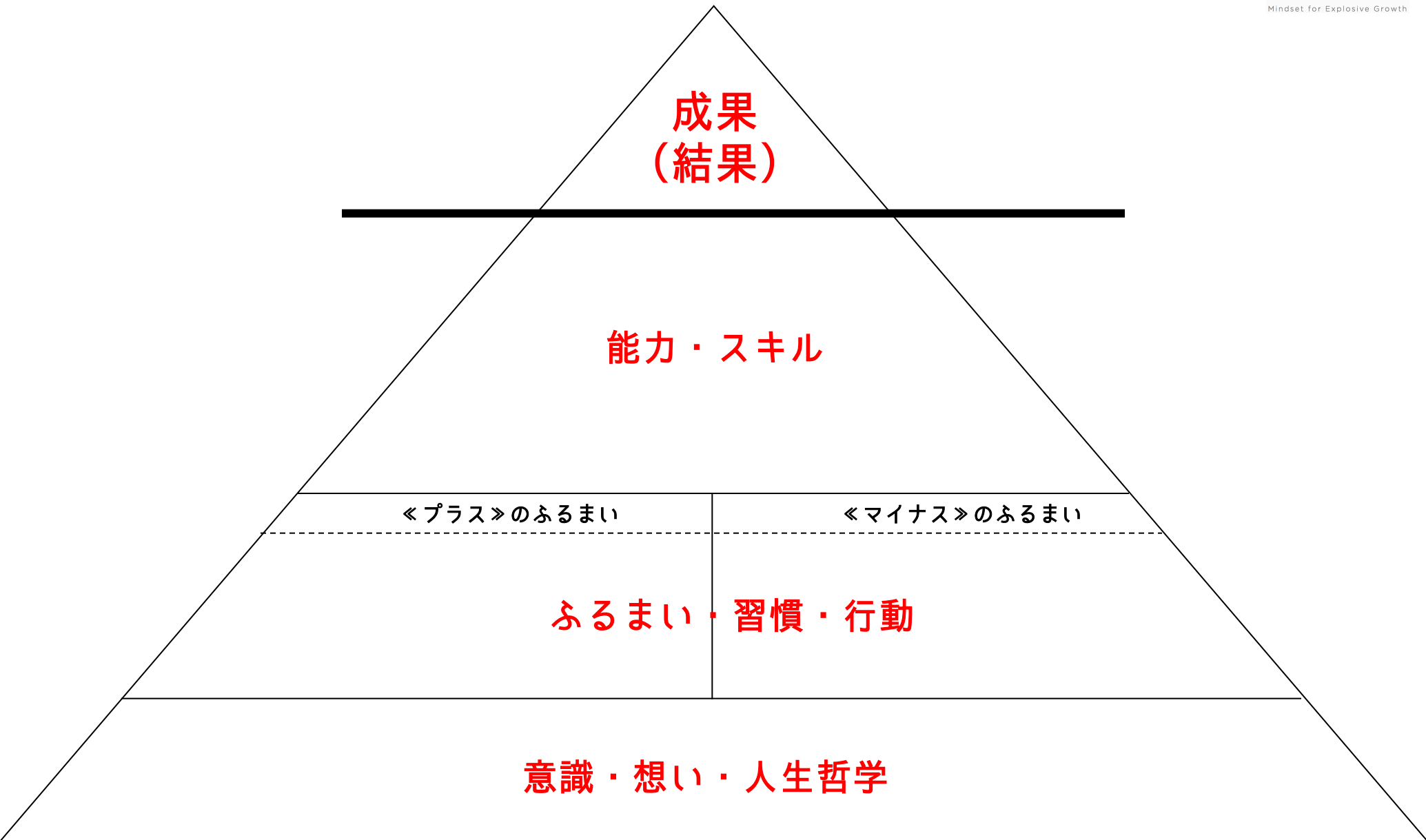
アイスバーグの大きさ



アイスバーグの形



アイスバーグ・モデル



アイスバーグ・モデル（記入例）

成果
(結果)

能力・スキル

部下とのコミュニケーション

営業力 調整力 予定管理

マネジメント能力 プレゼン能力

《プラス》のふるまい

《マイナス》のふるまい

ふるまい・習慣・行動

あきらめない 謙虚 素直 大胆な
笑顔 慎重 堂々とした 柔軟 粘り強い

威圧的 矯正的 感情的 頑固
冷たい だらしない 頼りない

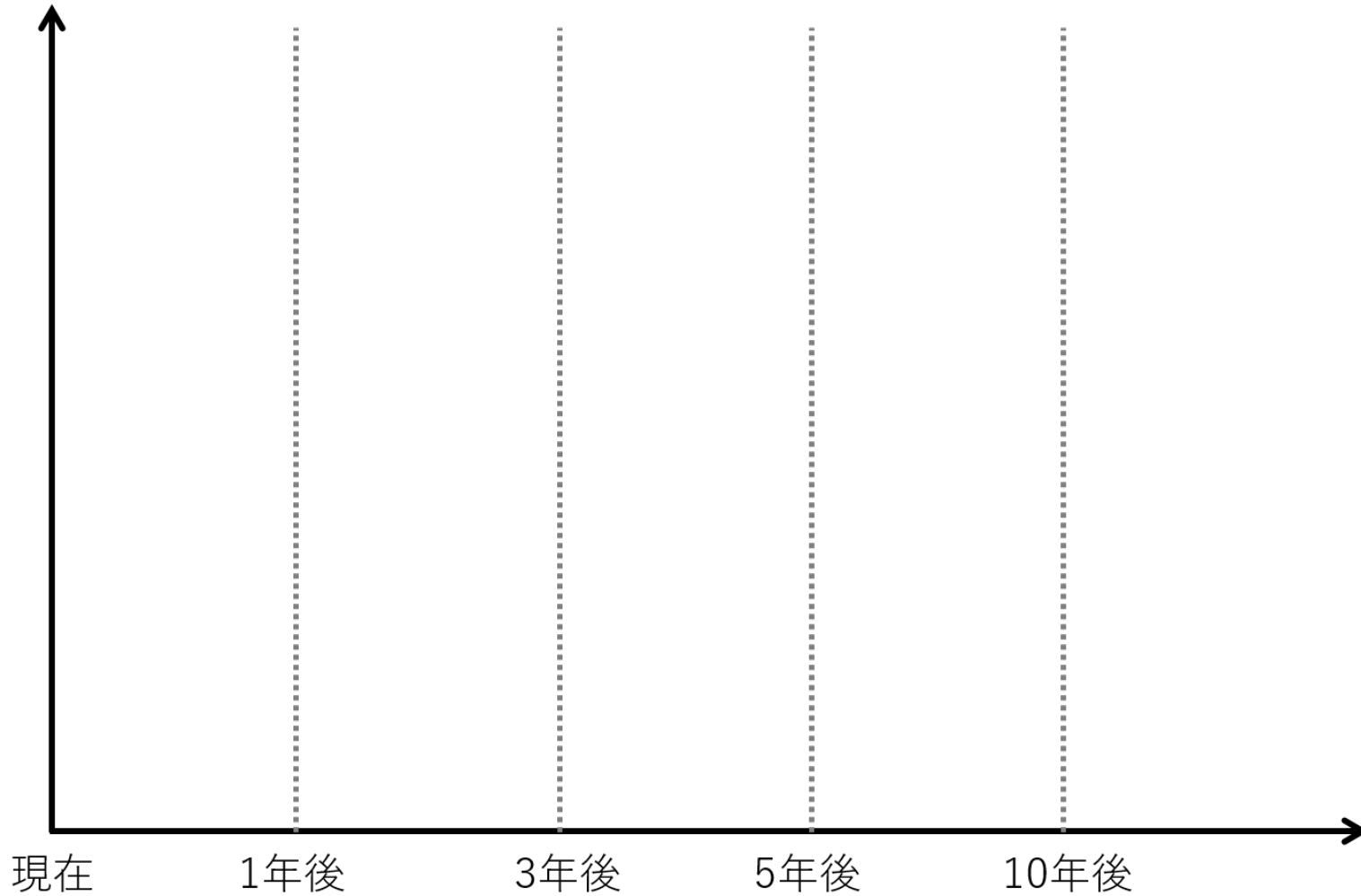
意識・想い・人生哲学

夢 希望 向上心 プラス思考 挑戦 信頼 誇り 人生観

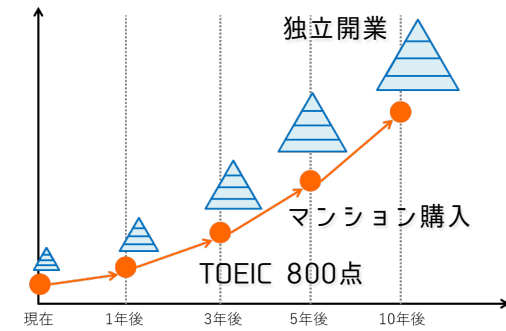
仕事観 こうありたい姿 成し遂げたいこと 真心 感謝 高い志

アイスバーグの成長を描く

記入用



記入例



アイスバーグ・モデルのまとめ

【現状】

【未来】

習得しているもの

言動に出ているもの

意識しているもの

習得したいもの

改善したいもの

意識したいもの

プラス

マイナス

Result
成果(結果)

Method
能力・スキル

Behavior
ふるまい・習慣・行動

Subconsciousness
意識・想い・人生哲学

悩み多き音楽サークル



大学で仲間5人が集まり、音楽サークルを結成しました。リーダーはAさん（あなた）が立候補し、メンバーで協議の上、Aさんに決定しました。1年後にある音楽大会で優勝するために、日々練習しています。ただし各メンバーがそれぞれの悩みを抱えていて、思うように成果が出ていません。彼らの悩みを分解し、アドバイスを考えてみてください。

A

リーダー

情熱的で、1年後の音楽大会で絶対に優勝したいと思っている。各自の悩みについてどうしたら解決できるかを悩んでいる。

B

最初は頑張ったが、他メンバーと比べあまり上達せず、自分は向いていないのではと考え、他サークルに行こうか迷っている。

C

音楽が好きで、気楽に楽しめたらいいと参加したが、優勝にこだわりが強い感じや、練習の多さにあまり馴染めない。

D

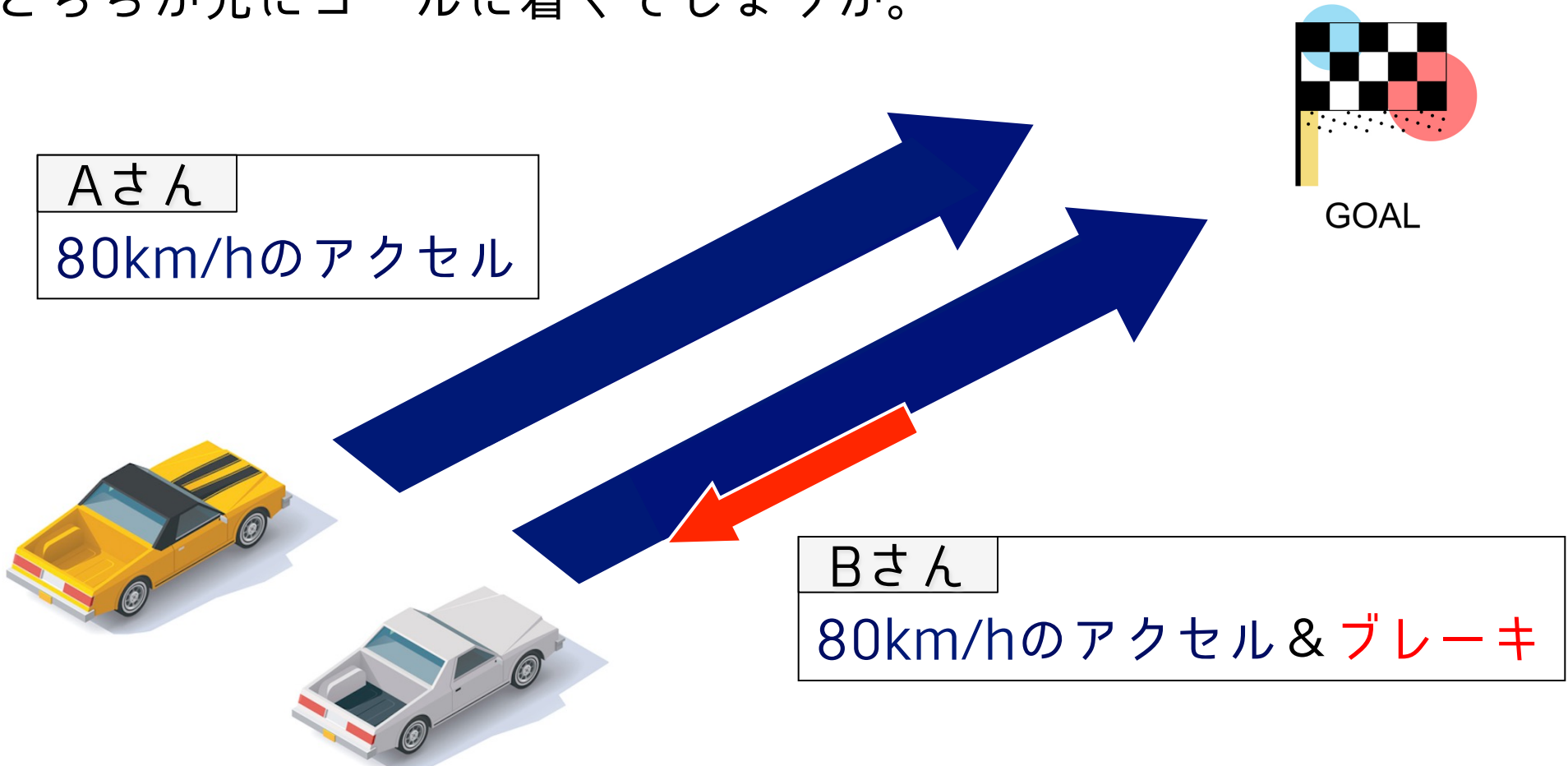
楽器のスキルが高く、練習方法の変更など強く意見を言うが、上手く伝わらない。他のメンバーが何とかならないかと不満も多い。

E

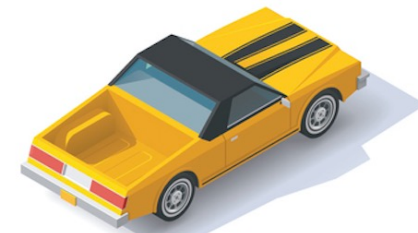
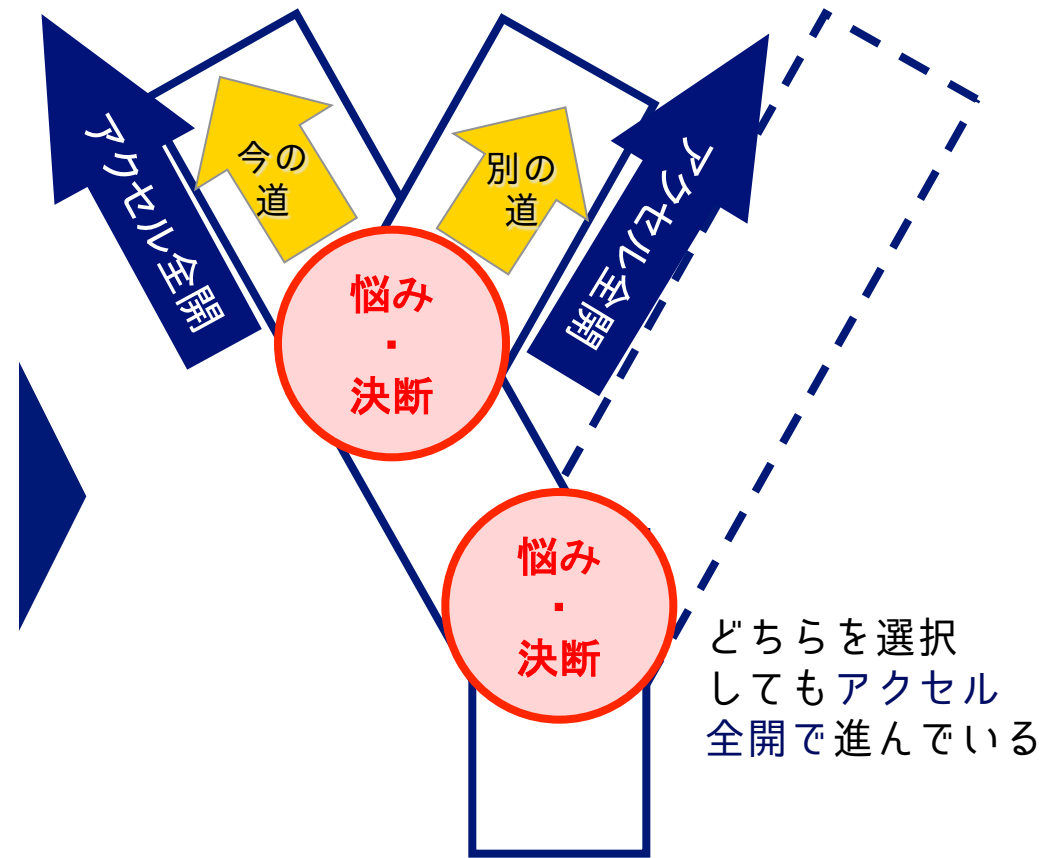
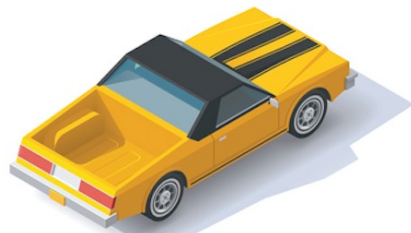
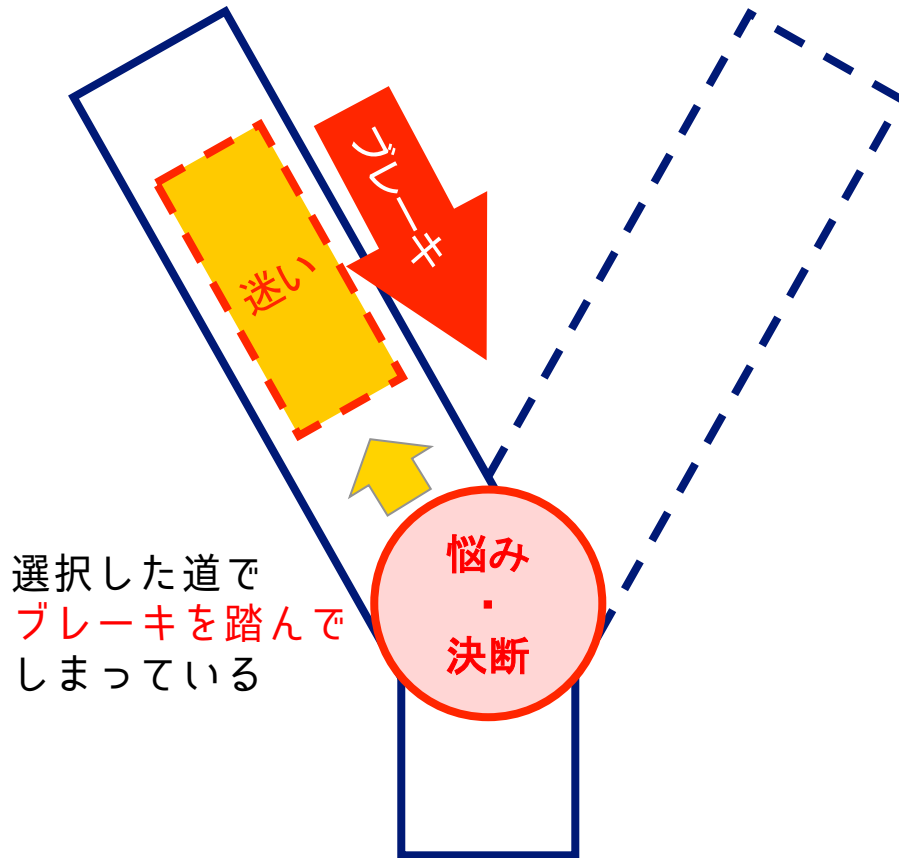
体が弱い。アルバイトが忙しい。彼女から「もっと自分との時間を取って欲しい」と言われていて練習に集中できない。

アクセルとブレーキ

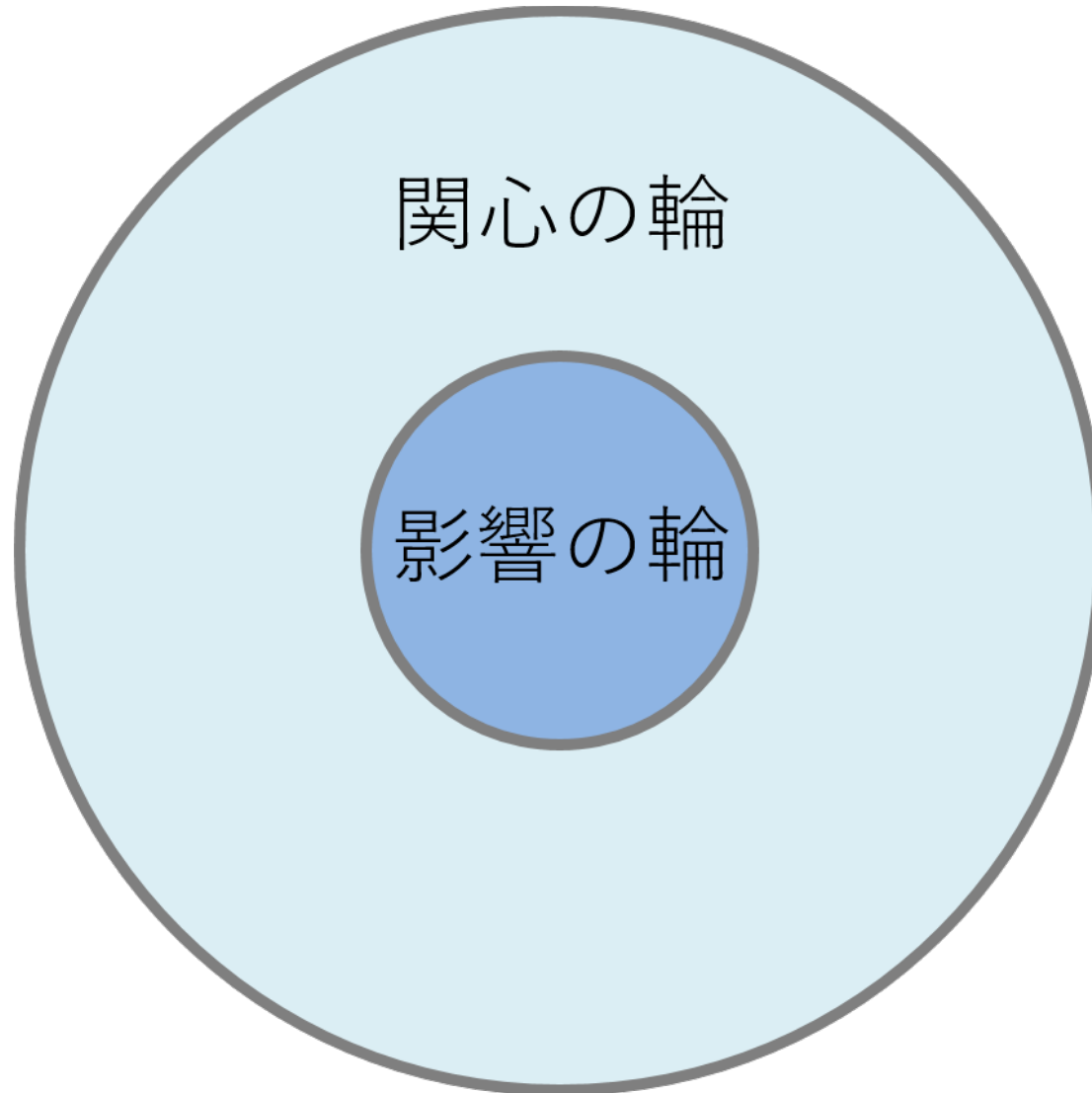
Q. Aさんは時速80キロを出そうとアクセルを踏んで走っています。
Bさんも80キロを出そうとアクセルを踏んでいるのですが、
なぜかブレーキも踏んで、さらにサイドブレーキまで引いています。
どちらが先にゴールに着くでしょうか。



三叉路理論



影響の輪と関心の輪



「7つの習慣」スティーブン・R. コヴィー著
キングベアー出版

- ① ブレーキの存在を知る
- ② 三叉路理論「ブレーキを踏まない覚悟」
- ③ 「他責にしない」は100%
- ④ 未来の正体「選択できること」
- ⑤ 影響の輪を知り、大きくする

悩み多き音楽サークル



大学で仲間5人が集まり、音楽サークルを結成しました。リーダーはFさん（あなた）が立候補し、メンバーで協議の上、Fさんに決定しました。1年後にある音楽大会で優勝するために、日々練習しています。ただし各メンバーがそれぞれの悩みを抱えていて、思うように成果が出ていません。彼らの課題が何で、なぜそうになってしまうか考えてみましょう。

F

リーダー

情熱的で、1年後の音楽大会で絶対に優勝したいと思っている。各自の課題についてどうしたら解決できるかがチームの課題と考えている。

G

チームの優勝に興味がなく、自分が上達してプロになって、お金を稼ぎたいと考えている。他の人が困っていても助けようとしない。

H

いつも自分が正しいと考えており、議論になっても自分の主張を変えることがない。他のメンバーの力がないと考えている。

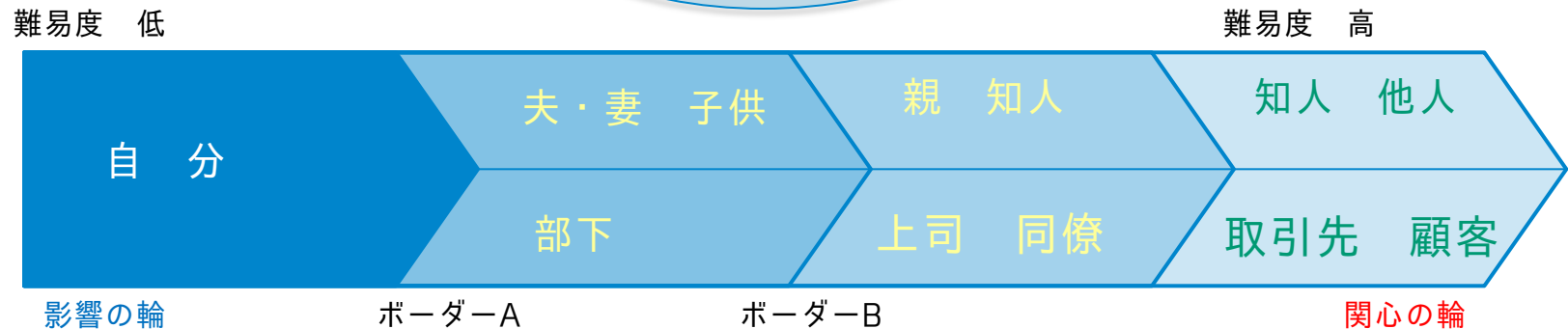
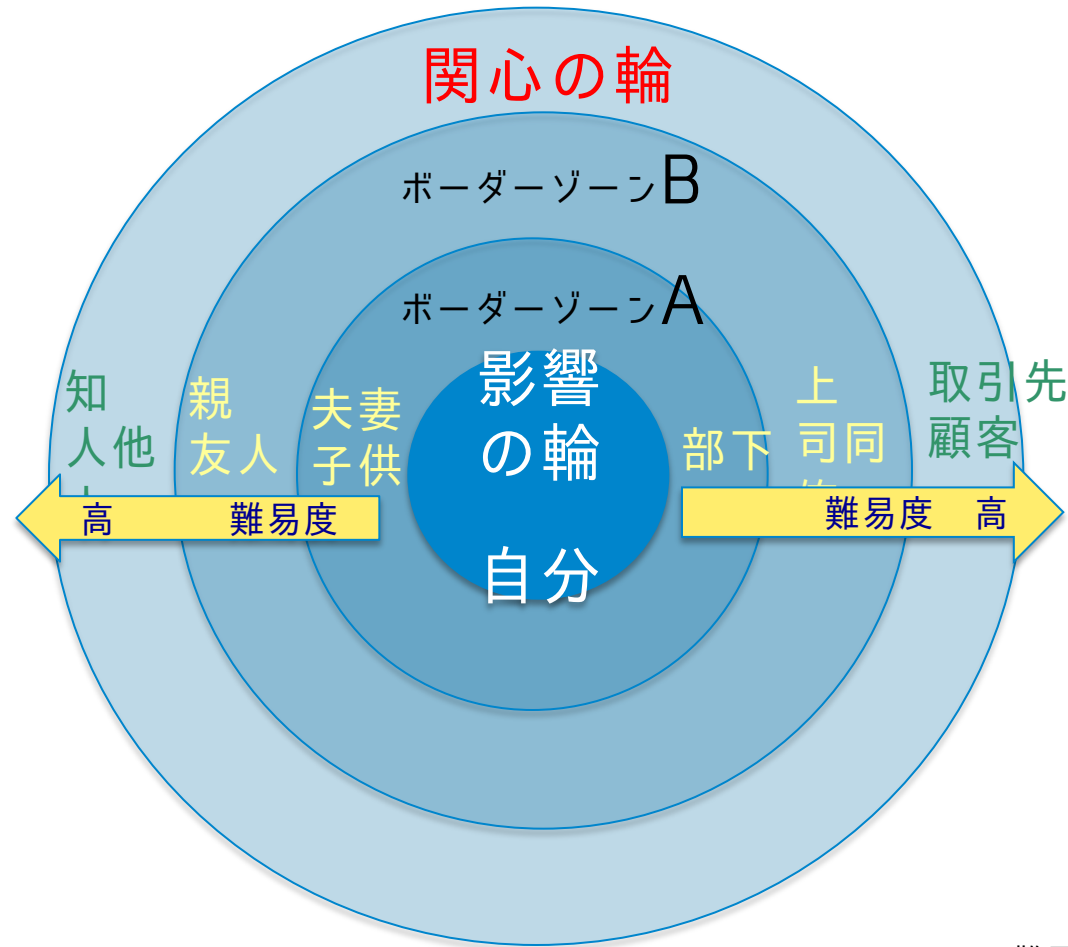
I

小さい頃のトラウマからか、少し激しく注意されると、過剰に反応してしまう。その場しのぎの言い訳や意見を言うってしまう。

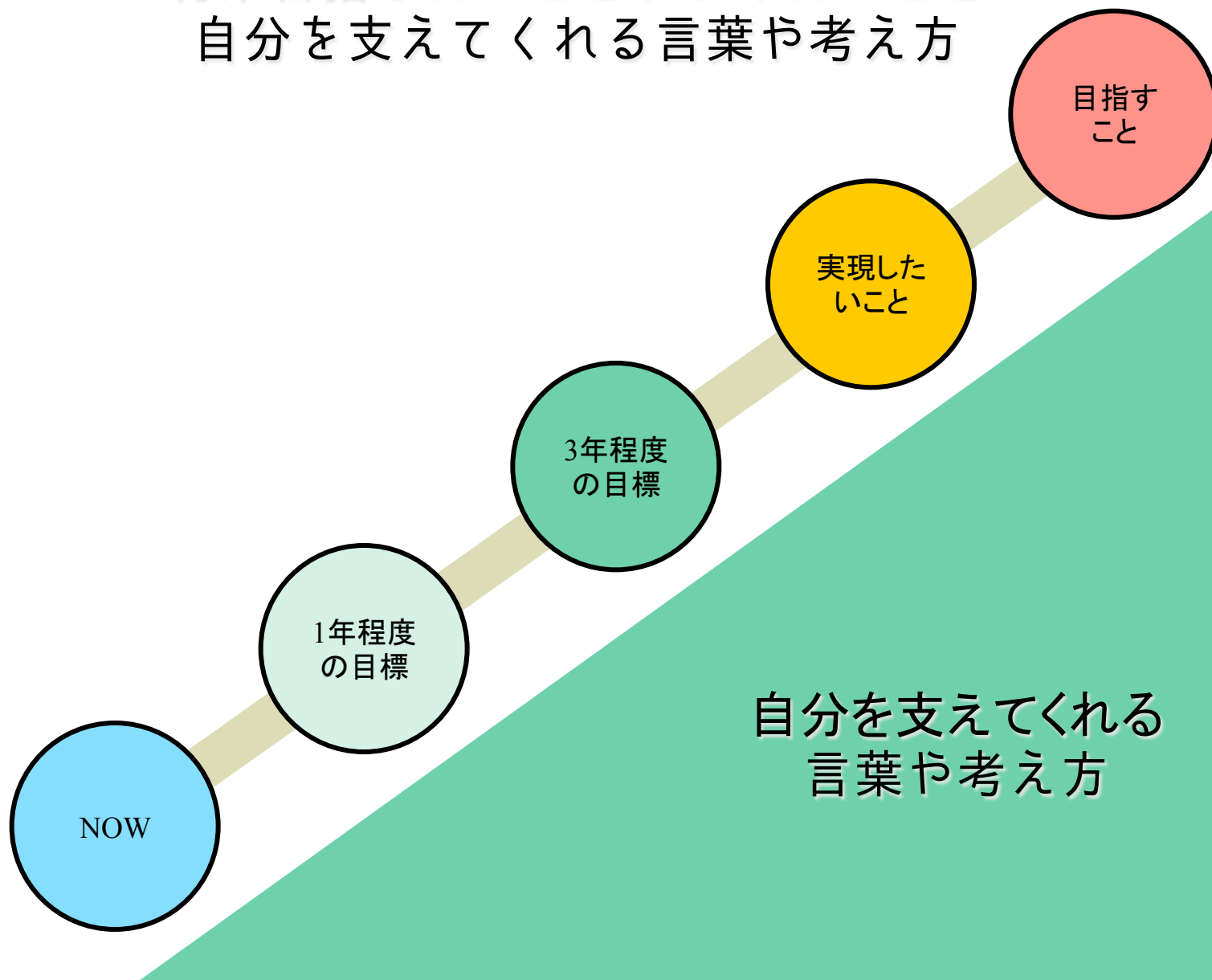
J

優柔不断で自分の考えがあまりない。人の意見に左右されて行動に一貫性が感じられず、人の指示待ちが多い。

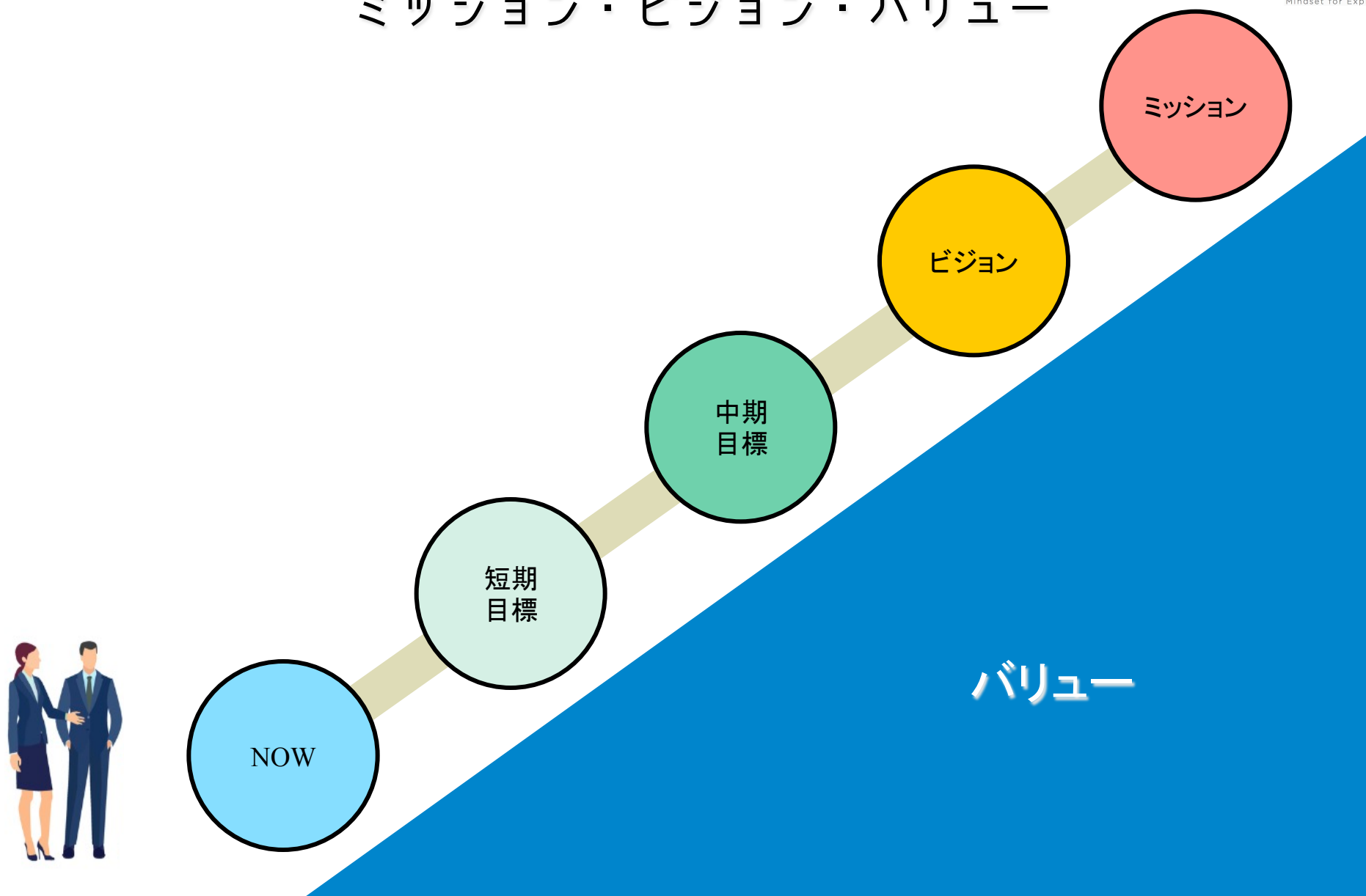
大きな子供ブレーキ育成難易度4パターン



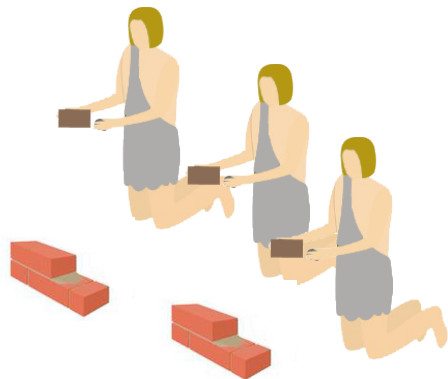
個人 将来目指したいことややりたいこと 自分を支えてくれる言葉や考え方



会社 ミッション・ビジョン・バリュー



人が働く3つの理由



古代ギリシアの時代に3人の石工職人がいました。毎日大量の汗を流しながら、ひたすらに石を切り、同じ給料で働いています。そこに一人の旅人が現れ、石工職人たちに質問しました。

「あなたは、何のために石を切っているのですか？」

1人目の
職人

「金をもらうために決まっているだろ。」

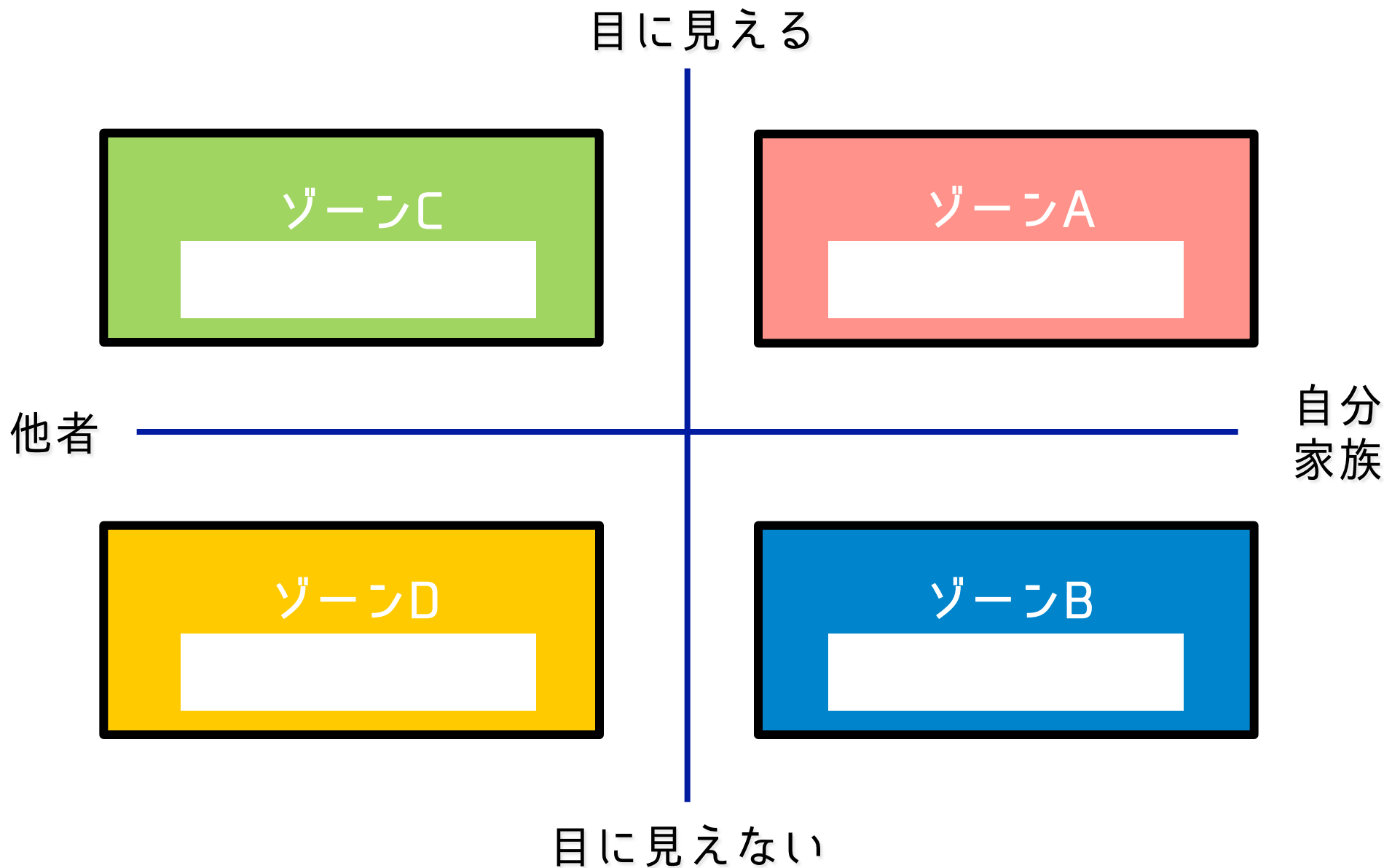
2人目の
職人

「将来、腕の立つ職人になるために仕事しているんだ。」

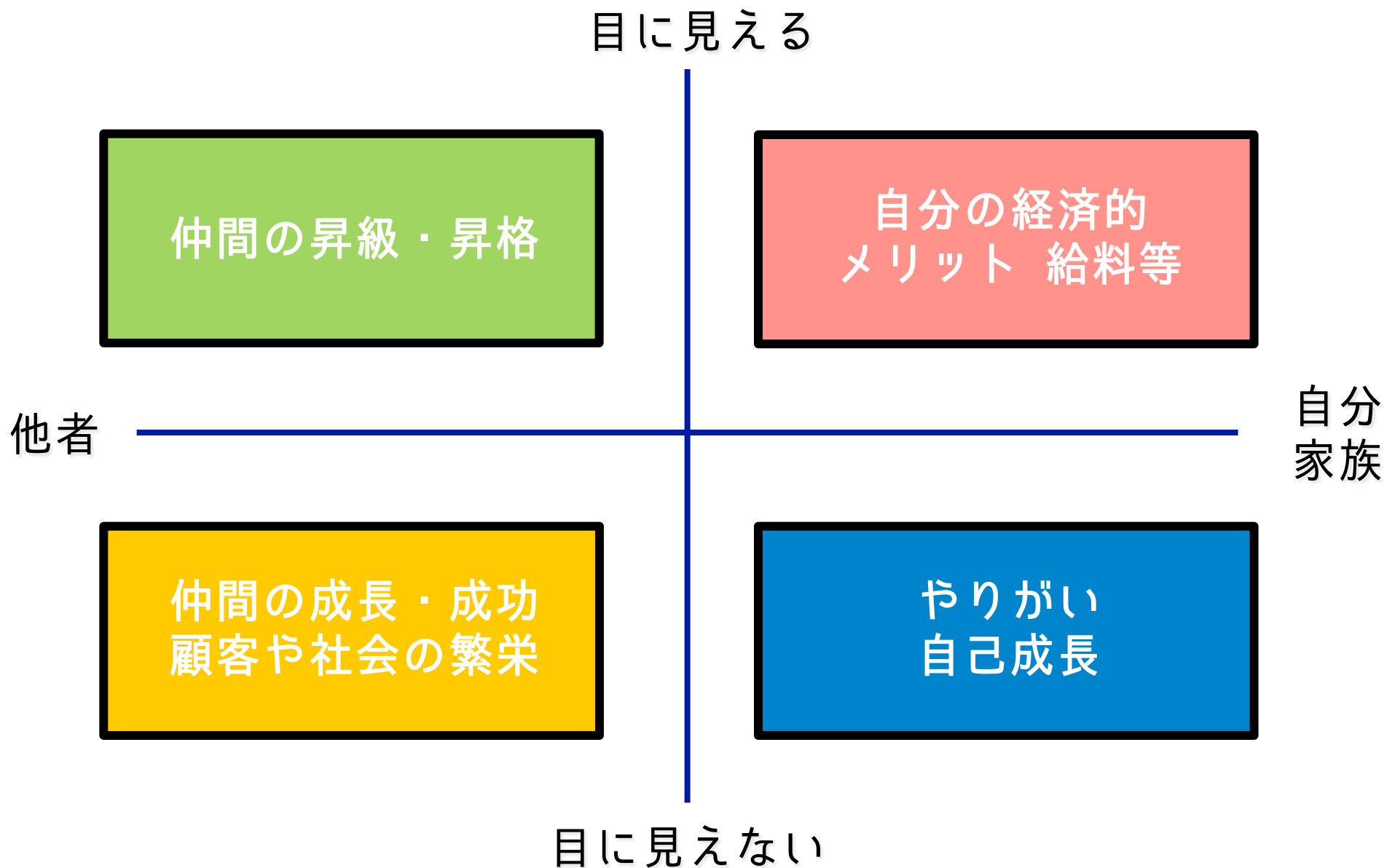
3人目の
職人

「これから何百年も町のみんなが訪れることができる立派な教会の土台になる石を切っているのさ。この仕事できてとてもうれしいよ。」

仕事の報酬や見返りとして
それぞれに何がはいるでしょうか。



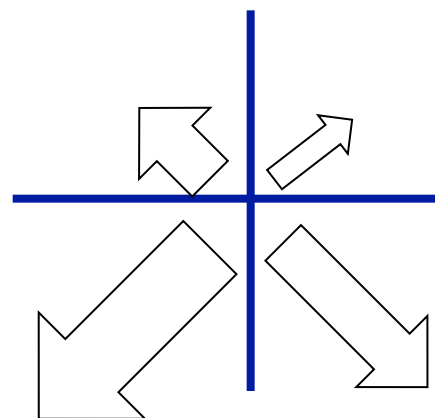
成長の果実-何のための成長か？-



あなたの4つのゾーンの動機の大さを
矢印の太さや長さで再現してみましょう

目に見える

記入例



仲間の昇級・昇格

自分の経済的
メリット 給料等

自分
家族

仲間の成長・成功
顧客や社会の繁栄

やりがい
自己成長

目に見えない

他者

傾向

1つのモチベーションが
特に強い場合

目に見える

親分型

物質的
成長重視型

自己実現
重視型

社会貢献型

目に見えない

自分
家族

他者

すべてのモチベーションが
バランスした場合

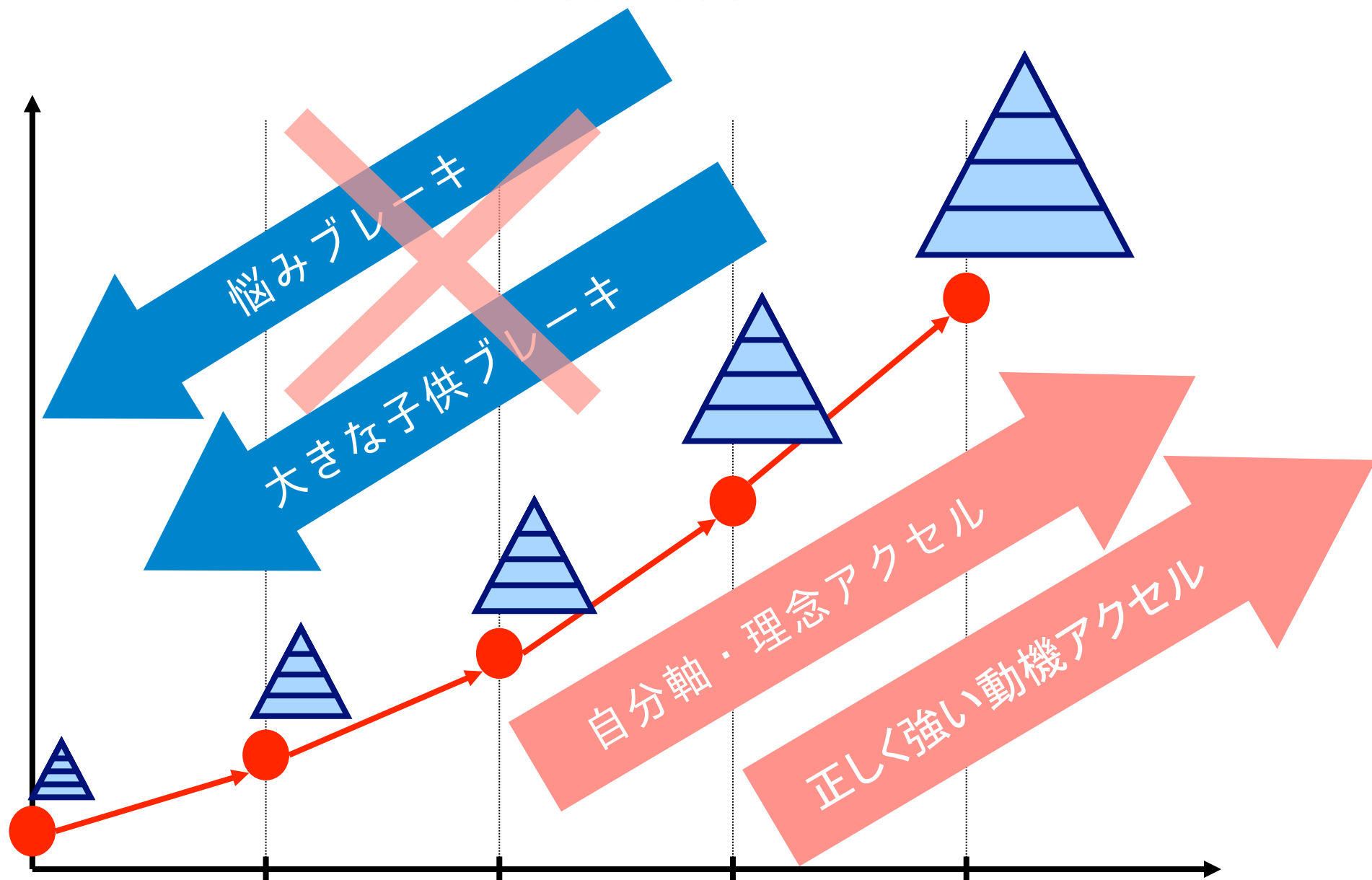
目に見える

ステークホルダー共生型

自分
家族

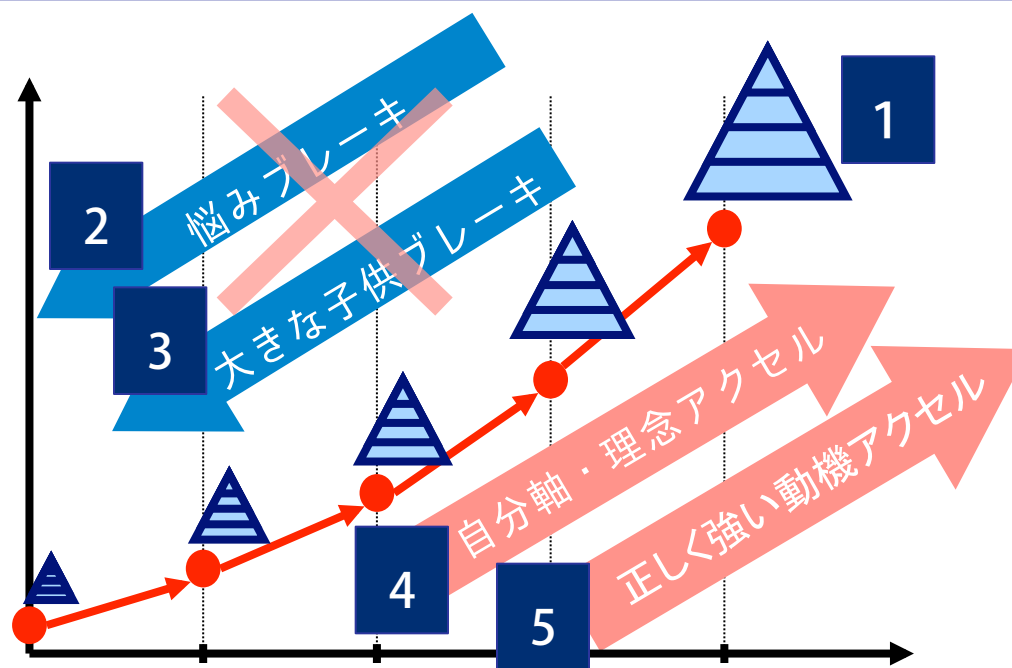
目に見えない

成長の地図



成長五原則

- 1 バランスのよいアイスバーグの成長
- 2 悩みブレーキ
- 3 大きな子供ブレーキ
- 4 自分理念・自分軸アクセル
- 5 正しく強い動機アクセル



視点・視野・視座 (高さ・広さ・長さ・深さ)

